



細川俊夫 招聘教授 公開講座 2022

(全日程18:00～19:30／新1号館128教室・合唱スタジオ)

※入場無料(要申込)

① 6月22日 (水) 「細川俊夫 自作を語る」 ◇申込フォーム：



7月1日にNHK交響楽団で初演される《ヴァイオリン協奏曲「ゲネシス」》について

② 6月27日 (月) 「作曲特別レッスン」 ◇申込フォーム：



受講生：安藤直弥（修1）、ヘナン・フォンチス（修1）、渡邊翔太（修1）

③ 6月29日 (水) 「細川俊夫作品 演奏ワークショップ」 ◇申込フォーム：



上演曲：《エチュード V 一怒りー》（2013）

《想起》（2002）

《線 II》（1986/2002）

主催：国立音楽大学作曲専修

国立音楽大学では、毎年、招聘教授である細川俊夫先生による3日間の公開講座を開催しております。

細川先生は、2016年のハンブルクにおけるオペラ《海、静かな海》、2017年のパリとケルンにおけるオペラ《二人静》、2018年のシュトゥットガルトにおけるオペラ《地震・夢》、同年2月に行われたオペラ《松風》日本初演と、世界のオペラハウスを席卷する国際的な作曲家であり、ベルリン・フィルやウィーン・フィルをはじめとする世界的なオーケストラのための新作を多数委嘱されています。このように現在、最も国際的に評価されている作曲家である細川俊夫招聘教授によって行われる3日間の公開講座は、細川先生ご自身の最新作についてのレクチャー、3名の作曲学生を対象とした実演付きレッスン、細川先生作品3曲の本学学生による演奏の公開リハーサルという、多角的な内容となっています。

①「細川俊夫 自作を語る」

2022年6月22日（水）18：00～19：30 新1号館128教室・合唱スタジオ

*7月1日にNHK交響楽団で初演される《ヴァイオリン協奏曲「ゲネシス」》について

②「作曲特別レッスン」

2022年6月27日（月）18：00～19：30 新1号館128教室・合唱スタジオ

*下記3名の学生の作品を実演し、レッスンして頂きます。

・安藤直弥（修1）《炎上唱法》

フルート：岡田風紗、近藤真翠

・ヘナン・フォンチス（修1）《The Role Player》

フルート：八重樫春奈 打楽器：高山菜桜 ヴァイオリン：遠藤琴音

・渡邊翔太（修1）《立ち上がる風景》

ヴァイオリン：坂上ちひろ チェロ：三矢憲幸 ピアノ：吉原那実

③「細川俊夫作品 演奏ワークショップ」

2022年6月29日（水）18：00～19：30 新1号館128教室・合唱スタジオ

*本学学生により細川先生の作品を上演し演奏への助言を頂く公開リハーサル形式

・《エチュード V ー怒りー》（2013）

ピアノ：小野詩織

・《想起》（2002）

マリンバ：西村和

・《線 II》（1986/2002）

チェロ：西田歩夢

細川俊夫（作曲家）プロフィール

1955年広島生まれ。1976年から10年間ドイツ留学。ベルリン芸術大学で尹伊桑に、フライブルク音楽大学でクラウス・フーバーに作曲を師事。日本を代表する作曲家として、ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団等欧米の主要なオーケストラやオペラ劇場、ザルツブルグ音楽祭等欧米各地の音楽祭等から次々と委嘱を受け、国際的に高い評価を得ている。東京交響楽団1998-2007年、ベルリン・ドイツ交響楽団2006/07年、ネーデルラント・フィルハーモニー管弦楽団2013/14年、広島交響楽団2020/21年のコンポーザー・イン・レジデンスを歴任。2001年にドイツ・ベルリンの芸術アカデミー会員に選出。2006/07年および2008/09年、ベルリン高等研究所から特別研究員として招待されベルリンに滞在。2012年にはドイツ・バイエルン芸術アカデミーの会員に選出、紫綬褒章受章。2013年、サントリーホール国際作曲委嘱シリーズと北ドイツ放送の共同委嘱により作曲された《トランペット協奏曲「霧のなかで」》により2014年、3度目の尾高賞を受賞。2019年、サントリーホール、ソチ・冬の国際芸術祭、エッセン・フィルハーモニーの共同委嘱により作曲された《渦》により2020年、4度目の尾高賞を受賞。2018年度国際交流基金賞を受賞。2021年ゲーテ・メダル受賞。2016年1月には4作目のオペラ《海、静かな海》がハンブルク州立歌劇場で初演され、原発事故を題材にしたその内容とともに国際的な反響を呼んで以後も、2017年12月のパリとケルンにおけるオペラ《二人静》の初演、2018年2月のオペラ《松風》日本初演、7月のシュトゥットガルト歌劇場で6作目のオペラ《地震・夢》が初演と、世界中でオペラ作品が上演され続けている。現在、武生国際音楽祭音楽監督、東京音楽大学およびエリザベト音楽大学客員教授、国立音楽大学招聘教授。